

筑後市スポーツ推進計画に関するパブリックコメント実施結果について

平成 29 年 2 月 6 日 教育委員会社会教育課

筑後市スポーツ推進計画(案)へのご意見に対する市の考え方を公表します。

1. 意見等の募集期間 平成 28 年 12 月 7 日～27 日
2. 計画案の公開場所 市ホームページ、市役所本庁舎ロビー、市立図書館、社会教育課
3. 意見等の受付人数及び件数 1 人（性別：男）、4 件
4. 意見の提出方法 郵送

寄せられた意見と、それに対する市の方針を、一覧表にして掲載します。

反映区分

- A 計画に反映する
- B 計画を実施するうえで参考にする（取り組み内容の充実を図る）
- C 計画に反映しない
- D その他（要望、意見、感想等）

No.	意 見	意見に対する市の方針	反映区分
1	<p>◇第3章中「1. するスポーツ」の推進施策について</p> <p>第1章中「計画の位置付け」によれば、「運動やスポーツに関する施策を包括的に体系化し、より具体化するものとして策定」されているにも関わらず、また、別添「アンケート等からみる、筑後市の現状と課題」において、「するスポーツ」の現状分析の筆頭に「進む高齢化」を位置付けているにも関わらず、更に、別添「スポーツ推進計画事業一覧」には、「高齢者支援課」や「老人クラブ連合会」を担当部署とする事業を多数計上しているにも関わらず、本計画策定担当部署が「教育委員会社会教育課」のせいか、第3章「1. するスポーツ」の推進施策として、「働き盛り世代」及び「子ども」を対象とする施策しかなく、「高齢者」を対象とする施策がない。</p> <p>運動やスポーツに関する他の施策を包括的に体系化したものと銘打つならば、「1. するスポーツ」の推進施策として、「高齢者」を対象とする施策の記載があってしかるべきと思われる。</p>	<p>☞「1. するスポーツ」の基本方針に、下記のとおり加筆する。（挿入部分に下線）</p> <p>「健康志向の高まりを受け、健康・体力づくりを目指した軽スポーツの普及を推進します。</p> <p>また、働き盛りの世代を中心とする、現在運動・スポーツを行っていない人が、運動・スポーツを始めるためのきっかけ・環境づくりと、生涯にわたって運動・スポーツを続けられる環境づくりに取り組みます。」</p> <p>☞主なとりくみの二つ目に、つぎの文言を挿入する。</p> <p>「☆高齢化に対応した各種教室、大会の実施（指標①関連）」</p> <p>☞概略図の「主なとりくみ」にも同様に挿入し、事業名の「地域さんかく塾」「メンズトレーニング」「青空フィットネス倶楽部」「足腰ぴんしゃん塾」「ロコトレ教室」「介護予防トレーニング」「老人クラブ連合会主催のスポーツ大会」を、主なとりくみの「高齢化に対応した各種教室、大会の実施（指標①関連）」に分類する。</p>	A

No.	意見	意見に対する市の方針	反映区分
2	<p>◇第2章中「重点プロジェクト」について 重点プロジェクトの3本柱の一つが「ラジオ体操の推進」というのは、筑後市民として恥ずかしい気がする。他の2本とのつりあいも取れていない。</p> <p>例えば、障害者スポーツ関係を柱とするような市であってほしい。</p>	<p>☞ラジオ体操は、市民の健康づくりと地域のコミュニケーションづくりのために、簡易保険加入者協会の「ラジオ体操 DE 健康タウン」の指定を受けて、市を挙げて取り組んでいる事業である。</p> <p>毎年の参加者数からみても重点プロジェクトにふさわしいと考え、原案のまま重点プロジェクトに残す。</p>	C
3	<p>◇第3章中「(1)運動・スポーツを通じた市民健康活動の推進」の「主なとりくみ」について</p> <p>「主なとりくみ」の一つとして、専門家としての(計画案12ページ記載のボランティアではない)「健康運動指導士等の活用」を計上していただきたい。</p> <p>「健康運動指導士の活用」は「福岡県スポーツ推進計画」にも掲げられていると思う。</p>	<p>☞もとより、主なとりくみの文言には、具体的な事業名等は記載しないことを原則としている。健康運動指導士については、「(1)運動・スポーツを通じた市民健康活動の推進」の「☆健康増進を中心とする各種教室、大会の実施」や、「(2)子どものスポーツ機会の充実」の「小中学生を対象としたスポーツ教室・イベントの実施」、「運動部活動やスポーツ少年団等への活動支援」の中での活用を考えているが、それは具体的な手段であり、主なとりくみに記載する事項ではないと判断する。よって、原案のとおりとする。</p>	B
4	<p>◇別添の「筑後市スポーツ推進事業一覧」について</p> <p>「事業一覧」表5ページ「事業の内容」は、当該計画が平成29年度から33年度までを計画期間としているにも関わらず、平成27年度のまま掲載されており、あまりにも不誠実と感じる。当該計画の策定に合わせて事業全体を見直すべきではないか。</p> <p>たとえば、3・4番目の事業の内容は、「市内2カ所のトレーニング室」とあるが、これには、当該計画の重点プロジェクトの筆頭に記載されている「筑後市北部交流センター(仮称)」は念頭にないと推察される。このような事業一覧を添付するのはいかがなものかと思う。</p>	<p>☞指摘のあった事業一覧は、現在実施している事業をまとめた参考資料であり、計画スタート後の姿を示したものではない。</p> <p>庁内調査を実施したのが28年5月であったため、内容が27年度のものになっているが、計画のスタート年度に合わせる方がベターであると考え、29年度の内容に改める。</p>	A